

NEWS LETTER 60

VOL. 60 TAKE FREE 2015

News Letter

Vol.60

2015年9月30日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp

新宿クリエイターズ・フェスタ 2015

在学生 Interview!!
増田結衣さん

NEWS LETTER 編集委員が選ぶ!
新宿のおすすめ本屋さん

講師 Interview!
中路真紀 講師

リレーマンガ
『私達の大学生活はまだ始まったばかり。』第6話

HOT TOPICS

なりたいたいわたしに近い大学。

都心のキャンパスだから
発信する場がいっぱい!

社会に 近い。



先生は第一線で活躍する
現役クリエイター

教員に 近い。



各沿線の新宿駅から
歩いてすぐ

新宿駅に 近い。



各沿線
新宿駅
徒歩約5分!

学びの特徴

現役クリエイターによる指導のもと、領域の枠を超えて学べるカリキュラムで一人ひとりに合わせた学びを実現!

POINT 1

現場で生きる教育を実践
先生=クリエイター

POINT 2

+αの学びが力になる
選べるカリキュラム

POINT 3

きめ細やかな対応が可能
少人数制の授業

進学相談会

10/31[±] 12/5[±]
2016 1/30[±]

開催時間 13:00~16:00

入試やキャンパスライフなど、さまざまなご質問にお答えします。
ぜひお気軽にご参加ください。



オープンキャンパス応援大使
宝塚しんが子だよ!eεε



ACCESS アクセス



- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約5分
- 地下鉄丸ノ内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分



新宿クリエイターズ・フェスタ 2015

今回初めての参加!
域学共同企画

プライベート・パブリッシング in 中井

映像領域の田島講師が企画し、新宿区中井にある建物にプロジェクションマッピングする企画。若き赤塚不二夫が愛した中井の街を舞台に作品を展示しました! 暗闇に突如現れる映像に、街の人たちもびびり。



学生のアートイベントとして出発した新宿クリエイターズ・フェスタ。宝塚大学東京メディア芸術学部もここ数年参加しています! 学生から著名アーティストまで、多くのクリエイターが参加する夏の一大アートイベント! 今年で5周年を迎えた今回、本校の学生、講師たちが参加しました。



新宿クリエイターズ・フェスタって?

アートを通して新宿の魅力づくり、イメージアップを図り、新たな賑わいと活力づくりに取り組むこと。
新宿駅周辺の公共の空間・施設、民間施設などを活用し、様々なアートイベントを開催することで、区民及び来街者が文化・芸術に触れる機会を提供すること。
今年で5年目となる「新宿クリエイターズ・フェスタ 2015」は、国内外で活躍するアーティスト18組が参加する「アーティスト展」、子どもたちがアーティストと一緒にアートを体験できる「こどもアート」、全国の学生や若手アーティストによる作品が競演する「新宿アート・コンペティション」など、新宿の街にいながらアートを鑑賞することができるイベント。



新宿クリエイターズ・フェスタ
<http://www.scf-web.net/>

今年で2回目!
コニカミノルタ
新宿区 × 宝塚大学

新宿夢まち計画

～ガチャガチャから広がるタイムスリップの夏～

イラストレーション領域の学生8人が企画、運営に参加しました。コニカミノルタプラザにて、会期中には500名近い来場者が訪れました。学生たちお手製のジオラマに、来場者自身がガチャガチャを回してカプセルから出てきた住人を4つ(山、海、街、住宅街)のジオラマに置いてもらい住人を増やしていく企画。このジオラマも学生が製作しました! 思い思いの「まち」がどんどん出来上がっていく様子は圧巻でした!



みるつく展示

毎年恒例の展示会!

新宿で電車が上を通る高架下にある、ギャラリーオーガード「みるつく」ではイラストレーション領域の在校生および卒業生有志による原画展が行われていました。テーマは「プラネタス」。手描きにこだわり、デジタルでは出せない質感を大切にシディーブな世界を演出していました!



展示しているパネルも在学生たちが作成したもの。



今回企画してどうでしたか?
学生8人で今回、企画、制作、運営したことは少ない人数だからこそ大変な部分と達成感を味わうことができたので、会場が写真にまつわる場所だったので、展示した「まち」を写真で撮っていく人たちもたくさんいて嬉しかったです。500名近いお客さまに来ていただいたので、途中がちゃがちゃのフィギュアを補充したりと大忙しでした。毎年イラスト領域が参加しているので、今後も参加し続けて新宿のまちを盛り上げていけたらと思っています。



在学生 Interview!!



高校生向けのプロジェクションマッピング出張授業の様子

Profile

増田結衣

1995年生まれ。
植草学園大学附属高等学校英語科卒業。
現在映像領域に在学中。
領域にとらわれない活動をしていくことがモットー。

中学・高校時代はどんな学生でしたか？

中学時代は陸上部に所属していて、ばりばりの体育会系でした。毎日練習、土日は大会の繰り返しで、体力には自信のある子でした。

ある日、中学の朝の読書習慣の日に、友達に漫画を借りたのがきっかけで、漫画にどっぷりはまってしまうんです。「なんだこの世界は!?」って思ってた衝撃を受けました。そこからいろんな漫画を読み漁るようになります。でも、時間があるときに好きで読んでいた程度なので人並みくらい。まだやっぱり運動の方が好きでした。モンハンってなに?くらいでしたので、その薄さがわかると思います。

中学を卒業するタイミングで、運動は辞めて英語科がある高校に進学したいと思うようになりました。小学校から英会話を習っていたこともあり、英語にすごく興味があったんです。運動をしなくなり、毎日英語漬けでした。普通科の高校に比べて3倍くらい英語の授業が多いので、毎日必死でした。運動をしなくなった反動なのか、時間ができて漫画、コスプレ、映画、カメラなどいわゆるサブカルチャーにはまっていききました。そのころの経験が今の自分を作っていると思っています。

なぜ宝塚大学に入学したのですか？

高校卒業が見えてきて、自分の好きなことを並べて考えてみました。高校3年間学んだ英語を活かして、さらに大学で深めることにはあまり魅力を感じませんでした。そんな中でいろいろなサブカルチャーをかじってきたことで、とくに好きだと思っただけの「映画、映像」だったんです。海外の女優、俳優、モデルさんがともっと好きで、映画の内容よりも人物を見るのが好きでした。少し大人になってきてストーリーがわかるよう



ライブ会場設営のお手伝い

になって、映像の作り手の方に興味が湧いてきたんです。どうやって背景をつくっているんだろうとか。チームパトンの「コープス・プライド」という映画を見てストップモーションアニメに感動したり。脚本や監督ではなく、職人として映画、映像のものづくりに携わりたいと強く思っただけです。そう考えると、いわゆる美大とはイメージが違うし、専門学校で2年間という短い期間で学ぶのはもったいないと感じました。いくつかの大学のオープンキャンパスに行きましたが、宝塚大学の先生たちがとても親切でアットホームで好きになりました。先生との距離も近く、現場で今でも活躍している先生たちに学べる環境に惹かれて、宝塚大学を選びました。

入学してどうでしたか？

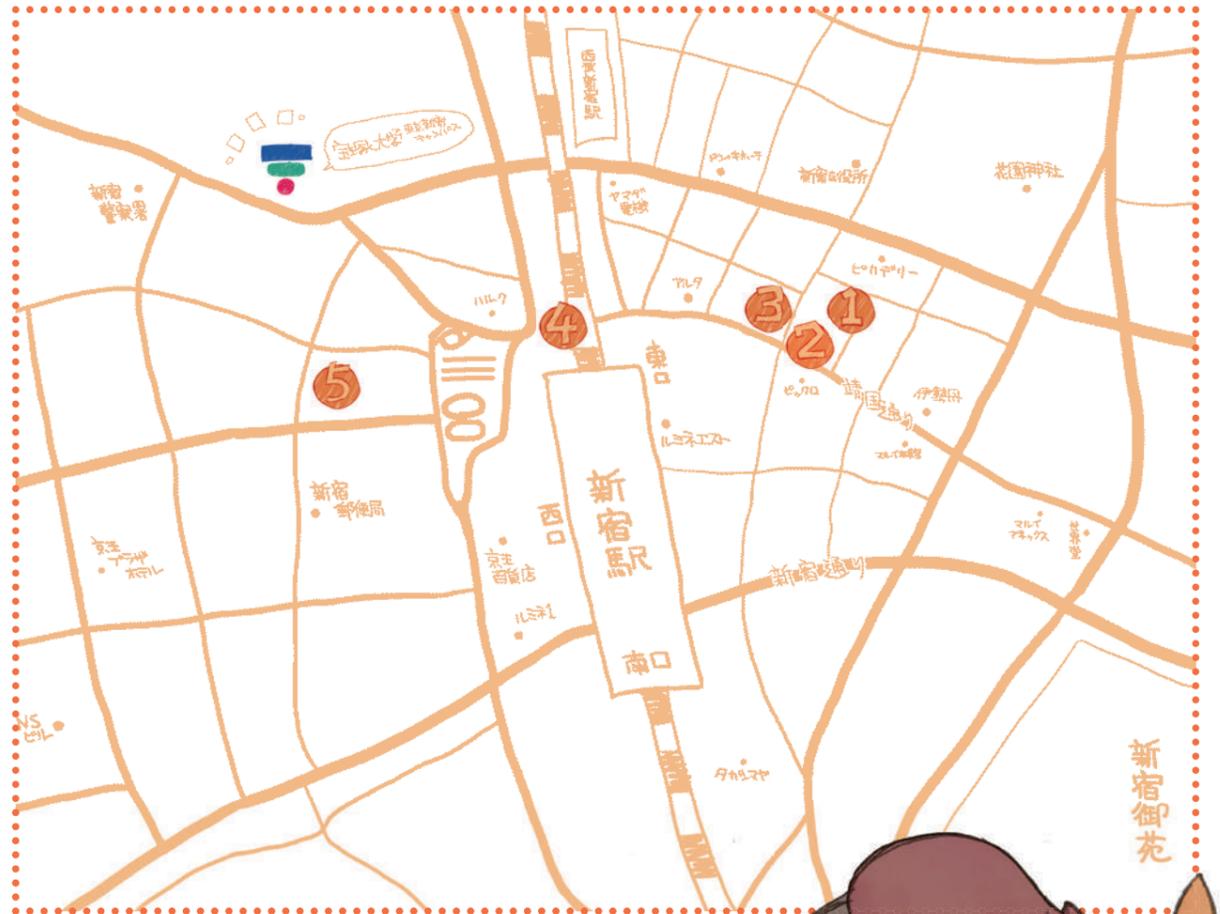
オープンキャンパスのワークショップが映像領域の成田先生でした。ドラマや映画製作において第一線で活躍されている先生です。自分で撮影する技術や、編集技術を一同に学べるいい学校だと思っています。昔ながらの手法も学べる一方で、プロジェクションマッピングやメディアアートなどで、最新の技術をつかった映像表現も学べます。映画、映像で今後食べていくためにも、たくさん手法、表現を知ることがとても大切だと思っています。

今後の人生は？

やはり映画、映像の世界で生きていきたいと思っています。映像製作の中にもたくさん役割分担がありますが、将来は映像製作における美術の仕事にかかわりたいです。監督になるというより、ずっと手を動かす方にいたい。ものづくりの原点にいたいというか、アナログな世界でかっこいい美術製作をしたいです。この映像美術、どうやって作っているんだろう? そう思ってもらえるものを作りたいですし、映像に関わっていききたいと思っています。

NEWS LETTER 編集委員が選ぶ！ 新宿のおすすめ本屋さん

今回は、NEWS LETTER 編集委員の学生が選んだ新宿駅周辺の本屋&古本屋さんをご紹介！ 5人が1つずつ選び、それぞれのお店の特徴や評価をマンガやゲームといったサブカルチャー中心に視点を置いてまとめています。
これを読んだあなたも、新宿で「読書の秋」、堪能してみませんか？



紀伊國屋書店 新宿本店

売場面積国内最大級を誇る新宿本店では、地下1階〜8階のフロアにて多種多様な本が取り扱われており、雑誌や書籍、文具、輸入洋書など非常に品揃えが豊富です。また、新宿本店の向かいにはコミックやCD、アニメDVDなどサブカルチャーにスポットを当てた商品を中心に扱っている別館があります。他にも、レストラン街やテナント専門店もあり、1日中いても楽しめるような空間ではないでしょうか。

- ① 10時〜21時
- ② 10時〜21時
- ③ 10時〜21時
- ④ 10時〜21時
- ⑤ 東京都新宿区新宿3-17-7



アニメイト新宿

アニメイト新宿店ではオタクに優しいコミックス、同人誌、ラノベやゲーム資料、画集など幅広い本を取り揃えています。また、2階〜3階にはCDやグッズ、コスプレ商品などもあります。その中でも1階〜B1階に渡る漫画の豊富さは素晴らしいです！更に、アニメイトではポイントが貯めることができるのも魅力の1つ。買えば買うほどポイントも貯まり、お金がなくなるときにはとても便利です！

- ① 11時〜21時30分
- ② 11時〜21時30分
- ③ 11時〜21時30分
- ④ 11時〜21時30分
- ⑤ 東京都新宿区新宿3-17-17



BOOKOFF 新宿駅東口店

各ジャンル別に5階〜7階の3フロアに分かれていて、古本古雑誌の他、中古ゲーム・スマートフォンなども取り扱っていて、買うのも売るのも便利なお店です。100円コーナーもあり、お得な一品を探することもできます。場所も紀伊國屋書店新宿本店の近くであり、共に寄ることも可能です。ブックオフは新宿駅西口店もあるので、古本の運命の出会いを探し渡るのもよいかもかもしれません！

- ① 10時〜21時
- ② 10時〜21時
- ③ 10時〜21時
- ④ 10時〜21時
- ⑤ 東京都新宿区新宿3-18-1



ブックファースト 新宿店

新宿駅から徒歩で3分、コクーンタワーの地下1階と2階にある、西口最大の本屋です。AからGの7つのフロアに区切られていて、雑誌から文庫本・参考書まであらゆるジャンルの本が並んでいます。宝塚大学からとても近いので、帰りに利用する学生も多いです。買うものがなくても、ふらっと立ち寄り1周してみると、思わず掘り出し物に出会えることも。

- ① 10時〜23時
- ② 10時〜23時
- ③ 10時〜23時
- ④ 10時〜23時
- ⑤ 東京都新宿区西新宿1-7-3 モード学園コクーンタワー地下1階・地下2階



山下書店

メトロ食堂街にある第1店と、階段下の改札階にある新宿店第2店に分かれています。主に新刊や話題の書籍を中心に取り揃えており、電車のお供にサツと買っていく事が出来る気軽なお店です。コンパクトな店内ながら厳選したコミック雑誌や文庫までボリュームある品揃え。学校帰り地下鉄に入る前に軽く寄って新刊を眺めるのも楽しいですよ！

- ① 9時30分〜22時
- ② 9時30分〜22時
- ③ 9時30分〜22時
- ④ 9時30分〜22時
- ⑤ 東京都新宿区西新宿1-1-2 地下鉄ビルディングB1F・B2F

※ ① 漫画、イラスト集、ゲーム攻略本などのサブカルチャー書籍所有数 ② 店（書籍コーナー）の規模 ③ 場所のわかりやすさ ④ 営業時間 ⑤ 住所を示しています。①〜⑤は5段階評価で表しています。

講師 Interview!

中路真紀講師



執筆協力：「ポートフォリオの教科書」
(ワークスコーポレーション)

Profile

富士フィルムにて労政を7年担当後、Sony Music EntertainmentにてCGゲーム開発職を経て、コンテンツ開発会社を設立。現在、(株)ジェットマン取締役、大学非常勤講師。クリエイターのキャリア教育に携わる。執筆協力『ポートフォリオの教科書』(2009/ワークスコーポレーション)など。キャリアコンサルタントの指導レベル資格を持つ。国家資格1級キャリア・コンサルティング技能士。宝塚大学ではポートフォリオ制作実習を担当。

学校ではどんな授業を教えてくださいか？

3年生の前期に「ポートフォリオ制作実習」の授業を担当しています。クリエイティブ業界で就職希望の学生に向けて教えています。就職活動をする際にポートフォリオは必ず必要なものです。自分のことや、仕事の内容を理解しないと作れないため、ポートフォリオ制作に入る前に、グループワークで「将来何をやりたいの?」「行きたい業界について」「おすすめの商品について」など毎回テーマを決めてお互いのことを話してもらいます。領域を越えて、自分が知らない話が聞けるのも面白いですよ。自分の将来について考えを深めていくことで、自分らしいポートフォリオが作れるようになっていきます。

そもそもポートフォリオって？

紙のファイルに、自分の作品、例えばデッサンや、ゲーム企画や、イラスト、絵コンテなどをまとめたものです。作品だけでなく、今までやってきたことや、これからやりたいことをまとめて、就職活動の時に会社に提出します。

その人自身がポートフォリオには表れるので、見た人が一緒に働きたいな、とイメージがどんどん膨らむようなものが多いですね。私は「デザイナーの履歴書」と呼んでいます。

就職活動が終わっても、転職をしたり、仕事を貰う場合も、ポートフォリオはクリエイターであれば作り続けるものです。私自身、今でも新しい取引先と初めてお話しするときは、会社のポートフォリオを持って行きます。学生のうちにポートフォリオの作り方をしっかり学んでおけば、社会人になつたときでも大いに役に立つと信じています。

良いポートフォリオとは？

今まで沢山のポートフォリオを見てきました。さきにも話したようにポートフォリオとはその人の「写し鏡」のようなものだから、おとなしい人は紙の中に余白も多いし、作品も文字も小さい。逆もちろんあります。それぞれの学生の性格も出るものです。とても面白いです。良いポートフォリオとは?と聞かれたら、自分の作品がしっかりとアピールできているもので、さらに「自分自身を語れるもの」「気持ち伝わるもの」ですね。

もちろん全員が初めからそのようなポートフォリオになることはないで、教えていて意識していることは、一人一人の良いところがきちんとポートフォリオで表現できているかどうかです。それぞれ得意な作品も性格も、やりたいことも違うので、学生と話をしながらサポートしています。そして、出来上がったポートフォリオは、一人でも多くの人に客観的に見てもらうことが大切なんです。実際の仕事と同じく、直したほうが良いところを、お互いに意見をもらってブラッシュアップしていく。そのためには、コミュニケーションの力を伸ばすようなグループワークを前半に多く取り入れています。

教えていて大切にしていることは？

作品だけではなく、学生時代に何をしてきたか、というのがとても大切だと思っています。なぜ宝塚大学に入ったのか?という自問自答してもらいます。自分の人生を遡ってよく考え、そこから自分のキャリアをイメージしていくこと。学生には自分でとことん考え抜く力を身につけてほしいと思っています。

先生のこれからは？

同じ宝塚大学に入って、生徒同士で話す機会をつくることで、社会人になつてからもつながりをつくることができます。領域がたくさんあることで、異業種の友達も増えますし、クリエイティブ業界はそんなに大きくない世界ですから繋がっておくことは大切です。

これからも、制作会社と二足のわらじで、クリエイターのキャリアについて、調査や執筆を続けていきたいです。今は「クリエイティブ業界への就職に必要なポートフォリオとキャリアデザイン」(GOSSES発売)という書籍を執筆中です。技術の変化や業界の浮き沈みが大きいからこそ、クリエイターには、自分の将来をしっかり考えて、10年後、20年後も業界で活躍してもらいたいと思っています。特に女性にとっては、結婚や育児出産を経て、現役デザイナーでいることが難しい場面もあるかもしれません。ですが、この業界においてベテランの女性クリエイターの活躍が少ないことは、逆に大きなチャンスだと思っています。

自分の将来や未来のやりたいことを叶えるのは自分自身です。自ら考えることを止めないこと。私はそのアドバイスはできますが、決めるのは学生自身ですから、とことん将来のことについて悩んで、考え抜いてほしいと思っています。



授業でブラッシュアップされた学生のポートフォリオ

■第6話■
 作画担当:天舞彩ノ(3年)

東京メディア芸術学部

リレーマンガとは
 複数の人が順番に描いていく漫画のこと。
 この漫画では、月毎にプロットを編集者、作画を学生が担当しています。

リレーマンガ

私達の大学生活はまだ始まったばかり。

あらすじ
 オープンキャンパスの手伝いをしてる千絵。自分の高校生時代を思い出しながら改めて大学の良さを知りましたとき。



おがたゆうた
緒方遊太
 ゲーム領域1年
 自治会所属
 (学園祭実行委員)

※この漫画は、宝塚大学の学生生活に基づいたフィクションであり、実在する人物などはほぼ関係ありません。



人物紹介
 新城千絵
 マンガ領域の1年生。好奇心旺盛で何にでもチャレンジする。学園祭は運営側で楽しむ。

藤井水咲
 イラストレーション領域の1年生。コミュニケーション力の高い、クール系女子。学園祭はゆっくり見て楽しみたい。

緒方遊太
 ゲーム領域の1年生。プログラマー志望のゲーマー男子。2人とは学園祭をきっかけに仲良くなった。



竹内教授の舞台 「アレキサンドル昇天 青木繁 神話の棲み処」



竹内教授が代表を務めるオフィスワンダーランドの第39回公演「アレキサンドル昇天 青木繁 神話の棲み処」が、紀伊國屋ホールにて上演されました(9月3日～6日)。

本公演では、作・演出をマンガ領域の竹内一郎教授が、映像技術をコンテンツデザイン領域の渡邊哲意准教授が担当しました。来場者からも大変な好評をいただき、成功裏に終わりました。



公開セミナー 「エンrollmentとリテンションマネジメントのためのデータ利用」を開催

9月10日に公開セミナー「エンrollmentとリテンションマネジメントのためのデータ利用」が本学内で開催されました。本セミナーは田島専任講師が参加している、平成27年度科学研究費助成事業「大学における中退防止を目的とした教育サービス評価モデルの提案」の一環として、東京大学准教授船守美穂氏、国立教育政策研究所総括研究官朴澤泰男氏を講師に迎えて開催。

多くの大学関係者が参加し、関心の高さがうかがえました。



地域活性学会にて田島講師と大学院生が研究発表



大手前大学で行われた地域活性学会にて、本学田島悠史専任講師と、本大学院修士課程の小野寺真央さん(宮城県立気仙沼高校出身)がそれぞれ研究発表を行いました(9月4日～6日)。

田島講師は「小規模地域アートイベント運用モデルの提案と検証」の中で、デザインやアートによる地域振興のニーズが高まる中、低予算の中で実現できる関係づくりの重要性を、小野寺さんは「地域活性化を主眼としたアートプロジェクトにおける平面的表現の意義」の中で、地域アートプロジェクトの中で絵画作品や映像作品が活かされる方法について、口頭発表を行いました。



HOT TOPICS*



第80回東京国際ナショナル・ギフト・ショー秋2015 で卒業生ブースを訪問

“日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市”と言われる「第80回東京国際ナショナル・ギフト・ショー秋2015」が東京ビッグサイトで開催されました(9月2日～4日)。渡邊准教授引率のもと学生3名が訪問。宝塚造形芸術大学(現 宝塚大学 宝塚キャンパス)の卒業生である佐藤文美さんの(株)水鳥工業、同じく卒業生の伊丹谷大介さんが代表を務めるFACTのブースなどを訪問。FACTはイラストコンテンツのグッズ制作からイベント展開まで幅広く手がけています。学生たちは活躍する先輩や商品・空間・キャラクターなどの最新デザインに触れ、将来の進路のための企業研究にもおおいに参考になったようでした。



学生FDサミット2015夏に今年も学生が参加



追手門学院大学で開催された「学生FDサミット2015夏」に、昨年に引き続き学生3名が参加しました(9月2日～9月3日)。FDとは、Faculty Developmentの略で、「学生FDサミット」とは、全国の学生FD活動を行っている学生・教員・職員が集結し、大学の教育改善について取り組むイベントです。

参加した学生たちは、他大学の学生主体のFDの取り組みを吸収し、それらを踏まえて自大学に提案する内容を、議論した上で、学生FDサミット内で発表しました。



東京新宿キャンパス学園祭 「宝翔祭2015」

10/10~10/11

10/10、11に、新宿キャンパスにおいて、学園祭「宝翔祭2015」を開催いたします。領域別体験イベント等、様々なイベントを企画しています。是非お越しください。

■宝翔祭2015
WELCOME & COME BACK!!

■日時
10月10日 10:30~18:00
10月11日 10:30~17:00

■場所
東京新宿キャンパス



東京メディア
芸術学部の
これから!



編集後記
10月になり、肌寒い日も増えてきました。もうすっかり秋ですね。秋といえば読書の秋という事で、今月の新宿企画はニュースレター編集委員が選ぶ、新宿のおすすめ本屋さん特集です。駅地下の小さな本屋さんから、誰もが知っている大型本屋さんまで、宝塚生の目線で紹介しました。新宿のあんな所にこんな本屋があったなんて、と皆さんに新たな発見があれば幸いです。また外の本屋さんだけではなく、宝塚大学には自慢の図書室もあります(左写真)。オープンキャンパスで来校した際はぜひこの蔵書をじっくり見学してみてください!

NEWS LETTER 編集部

- | | | | |
|--------------|--|--------------------|-----------|
| Editor | 金澤英樹 (本学職員)
ミネシゴ (フリーライター) | Assistant Designer | 松原麻友 (2年) |
| Art Director | 渡邊哲意 (本学准教授)
芦谷耕平 (本学講師)
小野寺真央 (大学院1年) | 表紙イラスト | 黒崎楓 (3年) |
| Designer | 有馬ゆずか (4年)
河野真美 (4年)
高田佳奈 (4年)
中田亜花音 (4年) | リレーマンガ 作画 | 天舞彩ノ (3年) |



→→→ 連載 →→→
事務員金澤のおすすめ!

新宿スイーツ食べ歩き

事務員の金澤が大好物であるスイーツをピックアップし、編集の小野寺と松原が皆様にお届け!

あのドラえもんのだら焼きのモデルと言われているどら焼きが食べられる喫茶店に行ってみました。

!感想(●'w'●)!
一口でしっかりした生地と餡の甘さが口の中に広がります。様々なサイズと種類が用意されているので土産にもぴったりです。



甘味喫茶 時屋 東京都新宿区西新宿1丁目5-1

新宿ラーメン巡り

これは院生の小野寺が自身の大好物であるラーメンを求め新宿を巡り、独断と偏見で選んだラーメンを食べては描くという企画である。



麵屋武蔵 新宿総本店

東京都新宿区西新宿7-2-6
11:00~22:30



小野寺真央
1992年12月27日生まれ。
宮城県気仙沼市出身。東京都北区在住。
2015:宝塚大学 東京メディア・コンテンツ学部 メディア・コンテンツ学科卒業
現在、メディア・造形研究科 修士課程1年。
好きな食べ物、ラーメン。

麵屋武蔵 新宿総本店
武蔵ら〜麺 (1,100円税込)